様式1-3（統一栽培暦様式）

もっと安心農産物　コカブ（冬どり）栽培暦（令和8年）

JAちばみどり　干潟こかぶ研究会

1.土づくり　●完熟堆肥を施用する　●マリーゴールド・エン麦等を作付する

2.施　肥　●施肥診断にもとづく施肥量の遵守　**化学肥料窒素成分使用量　9kg／10a以下**

※元肥は①～②のいずれかを選択する。

	肥 料 名	施 肥 量
基　肥	①有機アグレット美白名人こかぶ専用（10-10-8 有機態窒素	120kg／10a以下
	②有機化成NN121号（10-12-10　有機態窒素　1.5）	100kg／10a以下
	苦土重焼燐　（0-35-0）	40kg／10a以下
	苦土石灰	40kg／10a以下

3.防　除　**●化学合成農薬　3成分回数まで**
（Zボルドー・スピノエース顆粒水和剤・エスマルクDF・ジーファイン水和剤は化学合成農薬に含めない）

月	管理作業	薬剤名	希釈倍数・処理量	使用時期	使用回数	主な対象病害虫	備考（耕種的防除の実施等）
9月上旬	施肥 播種	D－D	15～20ℓ／10a	作付の10～15日前まで	1回	ネグサレセンチュウ ネコブセンチュウ	
10月上旬		フォース粒剤 アドマイヤー1粒剤	4kg/10a	播種時	1回	キスジノミハムシ アブラムシ類	
		モスピラン顆粒水溶剤	2000倍	収穫21日前	1回	アブラムシ類 キスジノミハムシ	
		アファーム乳剤	2000倍	収穫3日前	2回	コナガ	
11月上旬		スタークル顆粒水溶剤	3000倍 2000倍	収穫3日前	2回	アブラムシ類 キスジノミハムシ	
		ランマンフロアブル	2000倍	収穫3日前	3回	白さび病 べと病	
12月上旬	収穫 ↓	ハチハチ乳剤	2000倍	収穫7日前	1回	コナガ キスジノミハムシ	
		アミスター20フロアブル	2000倍	収穫7日前	2回	白さび病 白斑病	
1月上旬		アクタラ顆粒水溶剤	3000倍	収穫前日	3回	アブラムシ類	
		ブロフレアSC	2000～4000倍	収穫前日	3回	コナガ キスジノミハムシ	

化学合成農薬に含めない薬剤

	Zボルドー	500倍	―	―	黒斑細菌病	
	スピノエース顆粒水和剤	5000倍	収穫前日	3回	ハモグリバエ類	
	エスマルクDF	1000倍	収穫前日	―	ハイマダラノメイガ	
	ジーファイン水和剤	1000倍	収穫前日	―	白さび病 軟腐病	

☆みんなで守ろう生産基準